

2025 年 6 月 12 日

大学生のためのブランドデザインコンテスト 「第 14 回 BranCo!『創造性』」開催のお知らせ

7 月 9 日（水）にオンラインでのブランドデザインレクチャーを実施

BranCo!公式 HP：<https://branddesigncontest.com/>

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉健司、以下博報堂）は、東京大学教養学部教養教育高度化機構と共に、14 回目を迎える大学生のためのブランドデザインコンテスト「BranCo!（ブランコ）」を開催いたします。



「BranCo!」は、博報堂が、日頃の業務として手掛ける”生活者発想”や“ブランドデザイン”の重要性や魅力を学生に伝えることを目的に発足させた学習形式の教育コンテストです。

東京大学教養学部で開講しているアクティブラーニング型授業「ブランドデザインスタジオ」の拡大企画として 2012 年に開始し、これまで、150 を超える大学から 7,607 名もの学生が参加しています。

当コンテストは 1 チーム 3～6 名の学生が協力して、課題となるテーマについて様々な視点から調べ、その本質を考え抜き、魅力的な商品やサービスブランドのアイデアをつくりだして競い合うチーム対抗形式のコンテストです。参加学生は、セミナーやメンターによるアドバイスを通して博報堂が大切にしている「生活者発想」、「共創」の考え方や、ビジネストレンドでもある「デザイン思考プロセス」など、企画に必要な実践的な知識を学ぶことができます。また、あらゆる創造的行為の基本プロセスとなる「調べる」「考える」「つくる」といった力を、コンテストを通じて高め、「正解のない問い」にチームで挑むことの難しさや面白さを体験するものです。緻密で論理的な分析力、大胆な発想力、人を動かすデザイン力といった「アイデアの総合力」を競うコンテストで、文系、理系、美術系など学部を問わず、多数の学生が参加します。「人間らしさ」をテーマに実施した 2024 年度は、82 大学 125 チーム 506 名の学生が参加し、最終プレゼンでは非常にレベルの高い戦いが繰り広げられました。

今年のテーマは「創造性」。暮らしのなかの小さなひらめき、心を揺さぶる芸術作品、時代を変える大きな革新。人類の歴史と営みを「創造性」を抜きに語ることはできません。行き詰まりをみせる世界には、全く新しいアイデアが必要だと言う人もいます。生成 AI の進化と普及によって、人間に残された役割は創造性を発揮することだけだと言う人もいます。創造性の本質が既知の組み合わせである以上、生成 AI の創造性は人間のそれを早晚上回るだろうと言う人がいます。「創造性」は今、改めて問われるべきテーマでもあります。

第 14 回の BranCo!では、現代に育ち、未来を生きる主役である学生の皆さんが考える、「創造性」とその周辺にある本質的な課題や可能性について探求していただきます。具体的な問いや工夫を凝らした調査によって課題や可能性を発見し、「創造性」に関連する具体的なブランド（商品やサービス）のアイデアまでを考えていただきます。

今年度も多くの学生の皆さんのご参加をお待ちしています。

2025 年 7 月 9 日（水）にはコンテストの説明も兼ねたブランドデザインレクチャーを開催。2025 年 12 月 20 日（土）に決勝プレゼンテーション(一般公開予定)を実施します。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 高橋・三矢 koho.mail@hakuodo.co.jp

【BranCo!開催概要】

- 参加対象：大学生（短期大学生含む）、大学院生、高等専門学校生（4,5年生のみ）。※9月卒業の場合はエントリー時に在学しており、決勝プレゼン終了時には企業に所属していないことが条件。
- テーマ：「創造性」に関する新しいブランドをデザインする
- スケジュール（予定）：



1) ブランドデザインレクチャー by BranCo! (企画セミナー&説明会)

日時：2025年7月9日（水）18:30 - 21:30

会場：オンライン開催

▼申込に関する詳細は「BranCo!」公式サイト/SNSをご確認ください

WEB サイト <https://branddesigncontest.com>

Facebook <https://www.facebook.com/brancohakuho/>

Twitter https://x.com/branco_info

※コンテンツ構成により終了時間が変更になる場合があります。

2) プレ審査(書類による審査)

書類提出締切：2025年9月5日（金）午前 11:59

通過チーム発表：2025年9月中旬頃を予定

3) 一次予選（動画提出によるオンラインプレゼンテーション）

動画提出締切：2025 年 10 月 23 日（木）

通過チーム発表＆オンライン懇親会：2025 年 11 月 7 日（金）

4) 二次予選決勝プレゼン

日時：2025 年 12 月 20 日（土）（午前：二次予選、午後：決勝プレゼン）

会場：東京大学駒場キャンパス

※午後の決勝プレゼンのみ一般公開予定

【主催】

博報堂/東京大学教養学部教養教育高度化機構

【後援】

文部科学省/朝日新聞社/立教大学ビジネスデザイン研究所

【協力】

University of Creativity/株式会社博報堂プロダクツ

【詳細】

●2024 年度「第 13 回 BranCo!『人間らしさ』」の実績

テーマ：「人間らしさ」に関する新しいブランドをデザインする

参加人数：82 大学 125 チーム（506 名）

優勝チーム：「煩惱シスターズ」

参加大学（2 名以上の参加があった大学、参加者数順）：

同志社大学、立教大学、中京大学、法政大学、慶應義塾大学、日本大学、東洋学園大学、金沢星稜大学、立命館大学、明治大学、京都大学、横浜市立大学、高崎経済大学、高知大学、専修大学、早稲田大学、西南学院大学、目白大学、大阪経済大学、一橋大学、國学院大学、関西学院大学、東京大学、千葉大学、名古屋学芸大学、名古屋文理大学、大阪大学、千葉工業大学、東京女子大学、九州大学、九州産業大学、滋賀県立大学、千葉商科大学、大妻女子大学、武蔵野美術大学、福岡大学、山梨学院大学、鹿児島大学、秋田公立美術大学、筑波大学、東京工業大学、東洋大学、文京学院大学、北海道大学、国際基督教大学、青山学院大学、大阪芸術大学大学院、東京工芸大学、東京理科大学、明治学院大学

●2024 年度の実施風景

・予選プレゼンテーション(プレ審査・一次審査・二次審査)



一次審査 得点概要

✓ 昨年と得点配分が異なるため比較は難しいものの、概ね同様の傾向
✓ インプットの出来・不出来が評価を分けた

	インプット の出来	コンセプト の出来	アウトプット の出来	総合得点
全チーム平均値	5.3	5.8	5.6	5.5
優勝チーム	5.8	5.7	5.5	5.6
準優勝チーム	5.1	5.5	5.3	5.3
準々決勝進出チーム	4.8	5.2	5.0	5.0
準々決勝敗退チーム	4.5	5.0	4.7	4.7
準々決勝敗退チーム	4.2	4.8	4.5	4.5
準々決勝敗退チーム	4.0	4.6	4.3	4.3
準々決勝敗退チーム	3.8	4.4	4.1	4.1
準々決勝敗退チーム	3.6	4.2	3.9	3.9
準々決勝敗退チーム	3.4	4.0	3.7	3.7
準々決勝敗退チーム	3.2	3.8	3.5	3.5
準々決勝敗退チーム	3.0	3.6	3.3	3.3
準々決勝敗退チーム	2.8	3.4	3.1	3.1
準々決勝敗退チーム	2.6	3.2	2.9	2.9
準々決勝敗退チーム	2.4	3.0	2.7	2.7
準々決勝敗退チーム	2.2	2.8	2.5	2.5
準々決勝敗退チーム	2.0	2.6	2.3	2.3
準々決勝敗退チーム	1.8	2.4	2.1	2.1
準々決勝敗退チーム	1.6	2.2	1.9	1.9
準々決勝敗退チーム	1.4	2.0	1.7	1.7
準々決勝敗退チーム	1.2	1.8	1.5	1.5
準々決勝敗退チーム	1.0	1.6	1.3	1.3
準々決勝敗退チーム	0.8	1.4	1.1	1.1
準々決勝敗退チーム	0.6	1.2	0.9	0.9
準々決勝敗退チーム	0.4	1.0	0.7	0.7
準々決勝敗退チーム	0.2	0.8	0.5	0.5
準々決勝敗退チーム	0.0	0.6	0.3	0.3
準々決勝敗退チーム	0.0	0.4	0.1	0.1
準々決勝敗退チーム	0.0	0.2	0.0	0.0
準々決勝敗退チーム	0.0	0.0	0.0	0.0



書類審査を通過し、プレゼン動画を提出した120のチームが全8ブロックに振り分けられ、一斉審査を行いました。

工夫を凝らしたブランドのアイデアに対して、審査を行う博報堂社員から全力のフィードバックが行われます。

結果発表後には懇親会が行われ、参加者同士や審査を行った社員との交流が行われました。

・決勝プレゼンテーション



インプット・コンセプト・アウトプットを軸に、数ヶ月間の成果をぶつけ合います。多くのチームから勝ち残った決勝進出チームによるプレゼンテーションは、レベルの高い戦いになりました。



優勝は、故人の思い出の品をエピソードと共に展示する「葬式×ギャラリー」のサービス「Memorium」を発表した「煩惱シスターズ」。

【主催・運営組織について：博報堂 生活者発想技術研究所】

クライアント企業の生活者発想を推進するための研究開発を行うことを目的に、2024年9月に設立された専門組織です。「未来生活者発想」をコンセプトに、「生活者発想経営」「フォーカス型生活者洞察」「生活者心理・行動」「ウェルビーイング社会の共創」「生活者発想に基づく創造性」等に関する、研究・開発・教育・発信を行っています。

【東京大学教養学部教養教育高度化機構ブランドデザインスタジオ】



“ブランドデザインスタジオ”は、東京大学教養学部の「21 KOMCEE（理想の教育棟）」を舞台に、「共創」の手法により商品やブランドなどの新しい価値を発想・構想する特別授業プログラム。「正解のない問いに共に挑む」というコンセプトのもと、広く社会一般で活用し得る「共創」の手法を、アクティブラーニング形式により学ぶことを目的としている。全回、ワークショップ形式で行われ、博報堂社員がプログラム・デザインおよびファシリテーションを担当。

（責任者：真船文隆 東京大学 大学院総合文化研究科教授）